

2022年7月15日
住友生命保険相互会社

独立行政法人国際協力機構（JICA）が発行する 「ピースビルディングボンド（平和構築債）」への投資 ～紛争・内戦の影響を受けた国・地域等への支援～

住友生命保険相互会社（取締役 代表執行役社長 高田 幸徳、以下「住友生命」）は、独立行政法人国際協力機構（理事長 田中 明彦、以下「JICA」）が発行するソーシャルボンドである、「ピースビルディングボンド（平和構築債、以下「本債券」）」への投資を決定しました。

JICA は、日本の政府開発援助（ODA）を一元的に実施する機関として開発途上国への国際協力を担っており、JICA による債券の発行は、日本政府から SDGs を達成するための具体的施策の一つにも位置付けられています。



©JICA

本債券の発行により調達された資金は、JICA の実施する有償資金協力事業のうち、紛争・内戦により影響を受けた（受けている）国・地域等に対する人道支援、紛争後の復興・復旧、紛争の発生・再発防止、平和の促進等を支援する新規および実施中の事業に充当される予定です。

【本債券の概要】

発行体	独立行政法人国際協力機構（JICA）
発行額	130 億円
期間	20 年

住友生命は、「なくてはならない」生命保険会社の実現を目指し、事業活動を通じた SDGs の達成に向けて取組みを進めています。今後も責任投資を通じ、持続可能な社会の実現に貢献していくとともに、運用収益力の向上に取り組んでいきます。

【本件を通じて貢献すると想定される主な SDGs 項目】



以上